

茄子(千両2号)

情報提供：神奈川県足柄上郡在住 上原様 (37900) 2009年10月6日

スーパーERの導入後、農薬を一切使わず栽培が出来ました。  
 茄子の表面が輝くように綺麗で大きく柔らかいです。収穫量は約 20%増加し、単価が2~5円高くなりました。

**特長**

- 樹勢が良いために早く成長し、剪定をしながらでも収穫ができました。
- 収穫量が約20%増加しました。
- スーパーERを使っていない茄子より単価が2~5円高くなりました。
- 形は大きく、表面の色が輝き、柔らかくて包丁がスムーズに入ります。
- スーパーERを導入して5年目になりますが、土壤環境が変わった事で、害虫がかなり少なくなりました。

**栽培地状況**

- 神奈川県の西部に位置し、一日中陽が当たります。
- 露地専門で、人参、ネギ、里芋等、年間を通して50種類以上を作付しています。

**施用状況**

<2005年~>

		日付	希釈倍率	施用量
種まき時期		2/ 20		
定植時期		5/ 5		
土壤灌水		4月中旬		100ℓ / 3アール
作物への 散布	1回目	4月中旬	1000倍	20ℓ / 苗箱
	2回目	5月中旬		30ℓ / 3アール
	3回目	6月中旬		40ℓ / 3アール
	4回目	7月中旬		
収穫時期		6月上旬 ~ 10月下旬		

**生産者の声**

- ◎スーパーERの導入後、全ての農作物で農薬を一切使わず栽培ができています。
- ◎堆肥・ぼかし肥料・アミノ酸主原料の発酵肥料等を使って完全有機栽培を目指しています。
- ◎スーパーERの散布は、追肥の時期を目安にしています。
- ◎土壤の軟らかさは、ものさしを入れるとまだ25~30cmですが、地温上昇を目指しバランスの取れた栽培を続けていきます。
- ◎スーパーマーケットに出荷している野菜の全てでお客様に好評を頂いています。
- ◎「この茄子を食べると、他の茄子が食べられない」「子供がピーマン、人参、ゴボウを食べられなかったが、こちらの野菜は食べました」と、お客様から嬉しい声を頂きました。

◆ご使用にあたってのポイント

- ・今回の結果はスーパーERを使用する事により、肥料の分解と植物の活性が促進され、栄養分の吸収力が高まったと考えられます。その為、好結果が出た後の土壤中の肥料分は多量に消費されておりますので、来年度の土壤への施肥は充分に行う必要があります。
- ・スーパーERの過剰使用は一時的に良い結果が現れますが、後に何らかの弊害が出る可能性もありますので、施用方法に従い使用をしてください。
- ・スーパーERの使用で、土壤の微生物の環境が整い、微生物が定着することにより、地温が上昇し作物の生長促進がみられる場合があります。
- ・これらの現象は、農薬等の作用とは全く異なるもので土壤環境等の調整であり、スーパーERは農薬でも特定農薬でもありません。